

2020年 1 月19日 実施

令和元年度（第62回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報部門〉
第 1 級 試 験 問 題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は11ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は60分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

受 験 番 号

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. I S Oが策定したもので、ネットワーク通信を階層化してモデル化を行い、層ごとに役割を明確にしたもの。通信の機能をアプリケーション層、プレゼンテーション層、セッション層、トランスポート層、ネットワーク層、データリンク層、物理層の7階層に分けている。
2. 1秒間に実行できる命令数を100万単位で表したもの。プロセッサの性能指標として用いられる。
3. システム開発において、入力されたデータの処理方法やプログラムで処理する内容を設計する工程。顧客の要望を受け、操作画面や帳票を設計した次の開発工程。
4. 外部からの接続やサービスの要求、接続元のI Pアドレスなど、クライアントからサーバに対して行われた情報を時系列に記録したもの。
5. コンピュータに周辺機器を接続した際、デバイスドライバのインストールや、その他必要な設定をO Sが自動で行い、使用できるようにする機能。

解答群

ア. アクセスログ	イ. ゲートウェイ	ウ. 内部設計
エ. O S I 参照モデル	オ. シンククライアント	カ. システムログ
キ. 保守・管理	ク. 基本設計	ケ. プラグアンドプレイ
コ. パケットフィルタリング	サ. M I P S	シ. クロック周波数

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. ターンアラウンドタイム 2. 共通鍵暗号方式 3. N A S
4. M A C アドレス 5. スパイラルモデル

<B群>

- ア. ネットワーク機器に製造段階で設定される、48ビットの固有の識別番号。全世界で一意的な番号とされ、上位24ビットをI E E Eが管理し製造業者に割り振り、下位24ビットを製造業者が個々に設定している。
- イ. システム性能の評価指標の一つで、コンピュータシステムに処理の命令を送信してから、最初の応答を受信するまでの時間。
- ウ. システム開発手法の一つで、開発の初期段階で試作品を作成し、利用者から評価を受けることで、利用者の要求をより明確にする方法。
- エ. 暗号化通信を行う際、暗号化と復号に同一の鍵を使用して行う方法。
- オ. システム性能の評価指標の一つで、コンピュータシステムに処理の命令を送信してから、すべての実行結果を受信するまでの時間。
- カ. グローバルI Pアドレスを持たないL A N内のコンピュータが、インターネットにアクセスできるように、プライベートI PアドレスとグローバルI Pアドレスを相互に変換する技術。
- キ. 暗号化通信を行う際、暗号化の鍵と、対になる復号の鍵を使用して行う方法。
- ク. システム開発手法の一つで、システム全体をいくつかのサブシステムに分割し、サブシステムごとに、設計、プログラミング、テストの工程を繰り返し行う方法。
- ケ. I P v 4において、I Pアドレスとサブネットマスクを32ビットの2進数で表し、先頭ビットから対応させたとき、サブネットマスクの1に対応するI Pアドレスの部分。そのホストが所属するネットワークを示す。
- コ. ネットワークに直接接続して利用する記憶装置。ファイルサーバと同様の機能を持ち、バックアップ先として利用することもある。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。なお、5. については数値を答えなさい。

1. 部品として作成されたいくつかのモジュールを接続し、データの受け渡しなどの動作確認をするテスト。

ア. システムテスト

イ. 結合テスト

ウ. 単体テスト

2. 信頼性設計についての考え方の一つで、壊れないものはないという前提に立ち、システムに障害が発生したとしても、その影響が致命的なものにならないようにする考え方。

ア. フォールトトレラント

イ. フォールトアボイダンス

ウ. フールプルーフ

3. IPアドレスとドメイン名を1対1で対応させることにより、IPアドレスを知らなくても、ドメイン名でWebサーバやメールサーバなどにアクセスできるようにする仕組み。

ア. SMTP

イ. DHCP

ウ. DNS

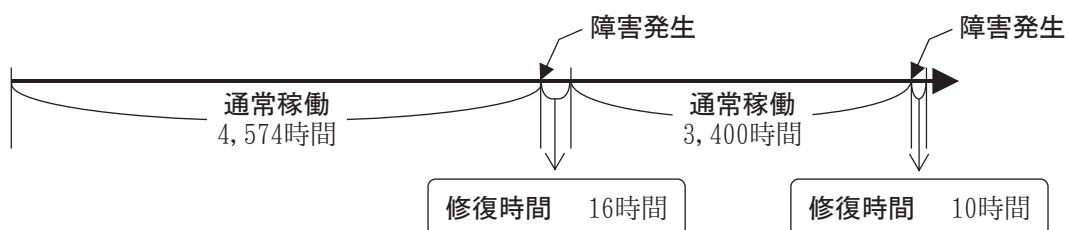
4. 解像度2,000×3,000ピクセル、1ピクセルあたり24ビットの色情報を持つ画像10枚を、50%に圧縮して転送した時間が15秒であった。この通信回線の通信速度はいくつか。ただし、 $1\text{M}=10^6$ とし、その他の要因は考えないものとする。

ア. 6Mbps

イ. 48Mbps

ウ. 96Mbps

5. 次のような稼働状況のサーバの稼働率を求めなさい。ただし、小数第3位未満を四捨五入し、小数第3位まで答えなさい。



【4】 次の各問いに答えなさい。

問1. PPM分析において、市場成長率と市場占有率からみたとき、各分類の(a)～(c)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. (a) 問題児 (b) 負け犬 (c) 金のなる木
 イ. (a) 負け犬 (b) 問題児 (c) 花形
 ウ. (a) 花形 (b) 負け犬 (c) 金のなる木

高 ↑ 市場成長率 ↓ 低	(a)	※
	(b)	(c)

低 ← 市場占有率 → 高

(注) ※印は、表記を省略している。

問2. データベースシステムにおいて、ある資源Zに対し、トランザクションAが占有ロックを掛けている状態のとき、トランザクションBが同じ資源Zに対していえるものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 共有ロック、占有ロックのいずれも掛けられる。
 イ. 共有ロック、占有ロックのいずれも掛けられない。
 ウ. 共有ロックは掛けられるが、占有ロックは掛けられない。
 エ. 共有ロックは掛けられないが、占有ロックは掛けられる。

問3. 右の図は、ある農作物の生産データである。各栄養素の必要量を満たし、最小購入価格を求める考え方が示されている。このような、複数の制約条件を満たす最適解を求める手法として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. KJ法
 イ. 整合性制約
 ウ. 線形計画法

《農作物の生産データ》

・必要な栄養素

栄養素	必要量
チッソ	330
リン酸	180
カリウム	240

・栄養素の含有量と価格

栄養素	肥料1	肥料2
チッソ	10	7
リン酸	4	6
カリウム	7	6
価格	800	600

・考え方

肥料1の購入個数を x ,

肥料2の購入個数を y ,

購入価格を z とし,

目的関数 $z = 800x + 600y$ を

制約条件 $10x + 7y \geq 330$

$4x + 6y \geq 180$

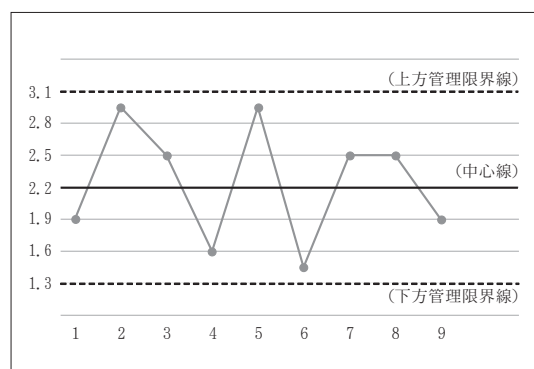
$7x + 6y \geq 240$

のもとで最小にする。

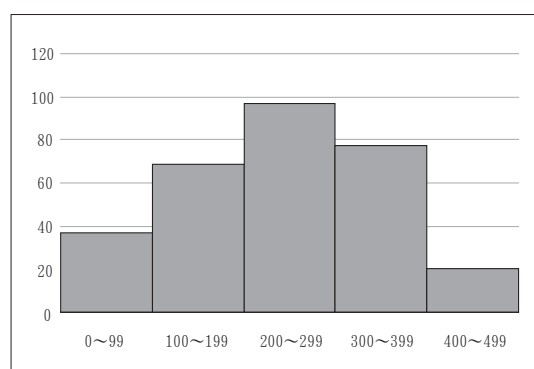
問4. 一定間隔で生産品を抜き出し、大きさや量をデータとして記録することにより、製品の生産工程が統計的に管理状態にあるかどうかを把握するために用いる図の名称と、図として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- (1) 名称 ア. Z グラフ
 イ. 管理図
 ウ. D F D

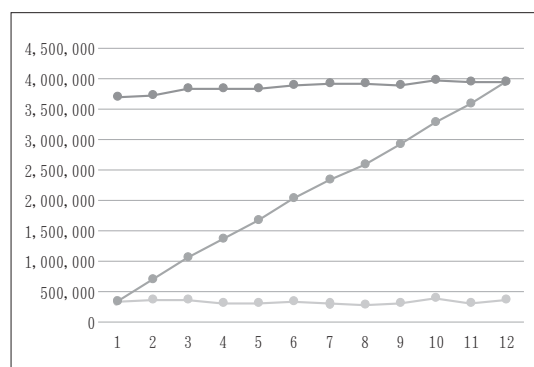
- (2) 図 ア.



- イ.



- ウ.



問5. ホスティングサービスを説明している次の文章のうち適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 企業同士が協力関係を対等に結び、事業に取り組むこと。技術や生産、人材交流などさまざまな分野での提携が考えられ、新製品、新サービスの開発やマーケットシェアの拡大、ノウハウの提供などを目的として行われる。
- イ. プロバイダなどの通信事業者が所有するデータセンターに、自社が所有するサーバを設置し運用するサービス。地震などの災害対策、盗難などのセキュリティ対策、停電対策や高速通信、温度管理など、各種対策がなされた設置場所が利用でき、自社に設置するより良好な通信環境が期待できる。
- ウ. プロバイダなどの通信事業者が所有するサーバの一部または全部を借り受けるサービス。自社でサーバを用意する必要がないため初期投資が抑えられる上、通信事業者によるサーバの保守管理、サポートが受けられ、良好な通信環境が期待できる。

【5】 ある会員向け商品販売店では、会員・販売データを次のようなリレーショナル型データベースを利用し管理している。次の各問いに答えなさい。

処理の流れ

- ① 新規の会員は登録手続きを行い、会員表にデータを入力する。
- ② 商品の単価は相場により不定期に変更される。その際、単価表に従来のレコードを残したまま、単価適用開始日を日付とし、商品コードと単価をその日の始業前にのみ新しいレコードとして追加している。
- ③ 商品を販売するごとに、販売表にレコードを追加する。
- ④ 売上金額を計算する際の単価は、単価表の日付が、販売日以前の中で、最も販売日に近い単価を適用し計算する。
- ⑤ 同じ会員が、一日のうちに同じ商品を2回以上購入することはない。

会員表

会員コード	名前	住所	入会日
K00001	加藤 大輝	朝日市東町6-164	2019/04/05
K00002	鈴木 美穂	美浜市睦町1-50-3	2019/04/05
}	}	}	}
K00045	齊藤 篤史	朝日市栄町5-181	2019/04/26
}	}	}	}
K00089	上村 彩花	美浜市西町3-197	2019/05/17
}	}	}	}
K00364	小林 京子	朝日市北町5-75-6	2019/10/01
K00365	佐々木 翔太	広川市操町3-65-5	2019/10/02
}	}	}	}

商品表

商品コード	商品名
S01	A 品
S02	B 品
S03	C 品
S04	D 品
S05	E 品
S06	F 品

単価表

日付	商品コード	単価
}	}	}
2019/12/23	S04	291
2019/12/23	S05	171
2019/12/23	S06	253
2020/01/06	S02	432
2020/01/06	S04	288
2020/01/13	S01	447
}	}	}
2020/01/13	S06	255
2020/01/20	S01	453
}	}	}

販売表

販売日	会員コード	商品コード	数量
}	}	}	}
2019/04/06	K00001	S03	60
}	}	}	}
2019/04/29	K00045	S03	40
}	}	}	}
2019/12/13	K00089	S04	110
}	}	}	}
2020/01/12	K00346	S02	30
2020/01/12	K00046	S05	50
2020/01/12	K00189	S02	70
2020/01/12	K00045	S04	80
2020/01/13	K00089	S01	120
}	}	}	}

問1. 次の図は、四つの表のE-R図である。空欄(a)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。



(注) ※印は、表記を省略している。

ア. 会員表

イ. 商品表

ウ. 単価表

エ. 販売表

問2. 新規の会員登録があり、会員表に追加することになった。実行するSQL文の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

[新規会員] 会員コード：K00570 名前：小池 恭一 住所：広川市東町1-46 入会日：2020/01/18

会員表 VALUES ('K00570', '小池 恭一', '広川市東町1-46', '2020/01/18')

ア. INSERT INTO

イ. UPDATE SET

ウ. DELETE FROM

問3. 住所が 朝日市 から始まり、商品コード S03 の商品を購入した会員の会員コードと名前、販売日を抽出する。次のSQL文の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

SELECT A.会員コード, 名前, 販売日
FROM 会員表 A, 販売表 B
WHERE A.会員コード = B.会員コード
AND 商品コード = 'S03'
AND 住所 '朝日市%'

会員コード	名前	販売日
K00001	加藤 大輝	2019/04/06
K00045	齊藤 篤史	2019/04/29
K00021	松田 鼓	2019/05/06
}	}	}

ア. IN

イ. LIKE

ウ. =

問4. 2019年12月中に商品コード S04 の商品を購入した会員の会員コードと名前を重複なく抽出する。次のSQL文の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

SELECT DISTINCT A.会員コード, 名前
FROM 会員表 A, 販売表 B
WHERE A.会員コード = B.会員コード
AND 商品コード = 'S04'
AND 販売日 '2019/12/01' AND '2019/12/31'

会員コード	名前
K00089	上村 彩花
K00170	宮田 陽太
}	}

ア. ORDER BY

イ. HAVING

ウ. BETWEEN

問5. 2020年1月12日に販売した、商品コードごとの単価と売上金額の合計を抽出する。次のSQL文の空欄をうめなさい。

SELECT A.商品コード, 単価, SUM(単価*数量) AS 売上金額
FROM 単価表 A, 販売表 B
WHERE A.商品コード = B.商品コード
AND 販売日 = '2020/01/12'
AND 日付 = (SELECT (日付)
FROM 単価表 C
WHERE A.商品コード = C.商品コード
AND 日付 <= 販売日)
GROUP BY A.商品コード, 単価

商品コード	単価	売上金額
S02	432	43200
S04	288	23040
S05	171	8550

【6】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、ある学校の立ち幅跳び記録一覧表である。「値」は、「立ち幅跳び(cm)」から「立ち幅跳び(cm)」の平均を引き、絶対値を求める。C 4 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

= (B4-AVERAGE(\$B\$4:\$B\$403))

	A	B	C
1			
2	立ち幅跳び記録一覧表		
3	番号	立ち幅跳び(cm)	値
4	2019001	194	29.1
5	2019002	251	27.9
6	2019003	226	2.9
7	?	?	?
402	2019399	240	16.9
403	2019400	216	7.1
404		値の平均	24.3

ア. MEDIAN

イ. MODE

ウ. ABS

問2. 次の表は、ある地域の夏日日数と平均気温の一覧である。F 6 は「予測夏日日数」が入力され、F 7 は「予測平均気温」を表示するために、次の式が設定されている。この式について適切なことを述べているものを選び、記号で答えなさい。

=FORECAST(F6, C4:C84, B4:B84)

	A	B	C	D	E	F
1						
2	夏日日数と平均気温の一覧				相関関係の確認	
3	年	夏日日数	平均気温		相関係数	0.70634
4	1939	111	13.0			
5	1940	102	13.1			
6	1941	89	13.1			
7	1942	110	13.2			
8	1943	98	13.0			
9	1944	104	12.8			
10	?	?	?			
83	2018	116	15.0			
84	2019	128	15.4			

相関関係の確認					
平均気温の予測					
予測夏日日数					150
予測平均気温					15.6

ア. 「夏日日数」と「平均気温」の相関関係の強弱によらず、「予測平均気温」の精度は高い。

イ. 「夏日日数」と「平均気温」の相関関係が強いほど、「予測平均気温」の精度が上がる。そのため、相関係数やグラフなどを利用して、相関関係の強さを確認する必要がある。

ウ. 「夏日日数」と「平均気温」に正の相関がある場合、「予測平均気温」の精度は高い。負の相関の場合、「予測平均気温」の精度は低い。そのため、相関係数やグラフなどを利用して、正の相関があるか確認する必要がある。

問3. 次の表は、あるカルタ大会の予選リーグの結果を集計した表である。「備考」は、次の条件①、②のどちらかを満たした場合、本戦出場を表示し、それ以外の場合、何も表示しない。C 5 に設定する次の式の空欄(a), (b)をうめなさい。なお、12チームの「勝率」に同率はないものとする。ただし、この式をC 6 ~ C 8, G 5 ~ G 8, K 5 ~ K 8 にコピーする。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1											
2	カルタ大会予選リーグ結果表										
3	Aグループ				Bグループ				Cグループ		
4	チーム名	勝率	備考		チーム名	勝率	備考		チーム名	勝率	備考
5	○○○	0.459			●●●	0.489			◎◎◎	0.375	
6	▲▲▲	0.625	本戦出場		☆☆☆	0.534			□□□	0.563	本戦出場
7	◇◇◇	0.500			■ ■ ■	0.600	本戦出場		◆ ◆ ◆	0.396	
8	★★★	0.417			▽▽▽	0.378			△△△	0.667	本戦出場

条件

① 各グループで勝率が最も高い場合。

② 各グループで勝率が2番目の3チームのうち、勝率が最も高い場合。

=IF(OR(MAX((a))=B5,

MAX((b))(\$B\$5:\$B\$8,2), (b))(\$F\$5:\$F\$8,2), (b))(\$J\$5:\$J\$8,2))=B5),"本戦出場",")

=COUNTIFS(\$A\$4:\$A\$369, ">="&DATE(\$O\$2, (a) (E\$3)-4, 解答不要),
\$A\$4:\$A\$369, "<="&DATE(\$O\$2, (a) (E\$3)-3, (b)), \$B\$4:\$B\$369, \$D4)

- 問5. 次の表は、市別面積人口一覧である。H 4 に次の式が設定されているとき、この式について適切なことを述べているものを選び、記号で答えなさい。

=SUMIFS(E\$4:E\$793,\$B\$4:\$B\$793,"=関東地方",\$C\$4:\$C\$793,"<>東京都")
+SUMIFS(E\$4:E\$793,\$B\$4:\$B\$793,"=近畿地方",\$C\$4:\$C\$793,"<>大阪府")

- ア. 市別面積人口一覧から、「地方」が 関東地方、かつ「都道府県名」が 東京都 以外、および「地方」が 近畿地方、かつ「都道府県名」が 大阪府 以外の面積の合計を求めている。
- イ. 市別面積人口一覧から、「地方」が 関東地方、または「都道府県名」が 東京都 以外、および「地方」が 近畿地方、または「都道府県名」が 大阪府 以外の面積の合計を求めている。
- ウ. 市別面積人口一覧から、「地方」が 関東地方、かつ「都道府県名」が 東京都、および「地方」が 近畿地方、かつ「都道府県名」が 大阪府 の面積の合計を求めている。

【7】 次の表は、ある犬専用のペットホテルの料金計算書である。作成条件および作成手順にしたがって、各問いに答えなさい。

シート名「料金計算書」

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							

料金計算書

1. お客様情報

顧客コード 入力欄

お名前 石神 ○○ 確認欄

登録数 5 匹

全ページ数 2

表示するページ番号 ペット情報：2 ページ中の 2 ページ

連番 4 海 ペット名 大型犬

5 空 小型犬、賢い

サイズ・特記事項

2. 申し込み内容

小型犬利用匹数

中型犬利用匹数

大型犬利用匹数

合計 匹

利用開始日 開始 終了

宿泊数 利用日

>=2020/2/7 <=2020/2/11

期間中の空き部屋数最小 7

利用可否 OK

食事持込 持込あり

3. 利用料金

小型犬料金 15,000

中型犬料金 19,000

大型犬料金 84,000

合計 118,000

シート名「顧客表」

	A	B	C	D
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				

顧客表

顧客コード お名前 住所 連絡先

K001 有馬 ○○ 東京都北区△△ 03-XXXX-XXXX

K002 石神 ○○ 東京都渋谷区△△ 03-XXXX-XXXX

K003 大野 ○○ 東京都大田区△△ 080-XXXX-XXXX

K004 山本 ○○ 東京都中野区△△ 050-XXXX-XXXX

シート名「ペット表」

	A	B	C	D
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
32				
33				

ペット表

顧客コード 連番 ペット名 サイズ・特記事項

K001 1 ルア 小型犬、穏やか

K001 2 はる 小型犬、やんちゃ

K002 1 あんず 中型犬

K002 2 くま 大型犬、マイペース

K002 3 ビース 大型犬

K002 4 海 大型犬

K002 5 空 小型犬、賢い

K003 1 ケン 中型犬、警戒心が強い

K003 2 シナモン 中型犬

K003 3 マックス 小型犬、遊び好き

K003 4 くるみ 小型犬

K003 5 ジロ 小型犬

K003 6 あんこ 小型犬、温和

K003 7 アリス 大型犬

K004 1 タロ 大型犬、さみしがりや

K004 2 ルナ 小型犬、人懐こい

シート名「料金表」

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									

料金表

サイズ\宿泊・食事 日帰り 1泊 2泊 3泊目以降

持込なし 持込あり 持込なし 持込あり 持込なし 持込あり 持込なし 持込あり

小型犬 2,000 1,500 6,000 5,000 10,250 9,000 4,000 3,000

中型犬 3,000 2,000 8,000 6,000 12,500 11,000 5,500 4,000

大型犬 5,000 3,500 13,000 10,000 22,000 18,000 7,000 5,000

シート名「予約表」

	A	B	C	D	E
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					

予約表

予約番号 顧客コード 連番 利用日 空き部屋数

264 K054 2 2020/2/3 10

264 K054 2 2020/2/4 2

265 K006 1 2020/2/6 0

265 K006 1 2020/2/7 8

265 K006 1 2020/2/8 7

265 K006 1 2020/2/9 16

265 K006 1 2020/2/10 18

265 K006 1 2020/2/11 21

265 K006 2 2020/2/6 0

265 K006 2 2020/2/7 8

265 K006 2 2020/2/8 7

265 K006 2 2020/2/9 16

265 K006 2 2020/2/10 18

265 K006 2 2020/2/11 21

266 K070 1 2020/2/12 24

266 K070 1 2020/2/13 22

287 K056 2 2020/2/23 23

288 K019 1 2020/2/10 18

288 K019 1 2020/2/11 21

288 K019 1 2020/2/12 24

288 K019 1 2020/2/13 22

288 K019 1 2020/2/14 23

288 K019 1 2020/2/15 25

288 K019 2 2020/2/10 18

288 K019 2 2020/2/11 21

288 K019 2 2020/2/12 24

288 K019 2 2020/2/13 22

288 K019 2 2020/2/14 23

288 K019 2 2020/2/15 25

289 K048 1 2020/1/26 3

289 K048 2 2020/1/26 3

作成条件

1. シート名「料金計算書」の入力欄に適切なデータを順に入力すると、利用料金を求めることができる。
なお、入力欄は、太野線で囲われており、確認欄は、関数や数式が設定されたセルである。
2. 入力欄に入力された値が適切でない場合や、コードが参照する表にない場合、確認欄に NG を表示し、入力欄が未入力の場合、確認欄に何も表示しない。また、確認欄が空欄または NG の場合、その次の入力項目以降の確認欄に何も表示しない。
3. このホテルは、休業日はなく、チェックイン、チェックアウトは8:00～20:00に可能で、時間外の対応はしていない。また、預かることができるペットの上限数は30匹である。
4. 「宿泊数」は、日帰りの場合、0 を、1泊2日の場合、1 のように、宿泊する日数を入力する。
5. 「食事持込」は、顧客から食事の持ち込みがある場合、1 を、ない場合、0 を入力する。
6. シート名「ペット表」に登録がないペットは、料金計算をする前にペット情報を登録する。なお、「連番」は、「顧客コード」ごとに連番が割り振られ、「サイズ・特記事項」は、小型犬、中型犬、大型犬のいずれかが必ず入力され、必要に応じて特記事項が入力される。また、登録のたびに「顧客コード」、「連番」の昇順に並べ替えられる。
7. シート名「予約表」は、預かったペットが滞在する期間分のレコードが作成される。例えば、2020/2/7から4泊する場合、2020/2/7, 2020/2/8, 2020/2/9, 2020/2/10, 2020/2/11 分の5レコードが「顧客コード」、「連番」ごとに同じ「予約番号」で作成される。
8. シート名「予約表」の「空き部屋数」は、「利用日」に預かることのできる残りのペット数を求めるため、E 4 に次の式が設定され、E 99999までコピーしてある。

$$=IF(D4="", "", 30-COUNTIFS(D4:D99999, D4))$$
9. シート名「料金表」の「3泊目以降」は、3泊目以降の1泊分の料金となり、「2泊」の料金に、3泊目以降の泊数分が加算される。

作成手順

1. シート名「料金計算書」は、次のように作成されている。
 - (1) C 6 は、「顧客コード」を入力する。
 - (2) F 6 は、C 6 をもとに、シート名「顧客表」を参照し、「お名前」を表示する。また、F 7 は、C 6 をもとに、シート名「ペット表」から、「顧客コード」の件数を表示する。
 - (3) F 8 は、C 6 の顧客が登録しているペット情報を、1 ページに3件ずつ表示するものとして、F 7 が何ページ分に相当するか表示する。
 - (4) C 9 は、F 8 に表示されるページ数を上限として、表示したいページを入力する。
 - (5) D 9 は、文字列と F 8、および C 9 を結合して表示する。
 - (6) D 11～D 13 は、F 7 を上限に、行番号と C 9 を利用して、連番をページごとに求める。
 - (7) E 11～E 13 は、C 6 と D 11～D 13 をもとに、「ペット表」を参照し、「ペット名」を表示する。また、F 11～F 13 も同様に、「サイズ・特記事項」を表示する。
 - (8) C 16～C 18 は、預かるペットについて、サイズ別に匹数を入力する。
 - (9) F 19 は、C 16～C 18 の合計を表示する。ただし、F 7 を超える場合、NG を表示する。
 - (10) C 21 は、「利用開始日」を入力する。また、C 22 は、「宿泊数」を入力する。
 - (11) E 23 は、>= に、文字列に変換した C 21 を結合して表示する。また、F 23 は、<= に、文字列に変換した C 21 と C 22 の合計を結合して表示する。
 - (12) F 24 は、シート名「予約表」を参照し、E 22～F 23 の条件を満たす、「空き部屋数」の最小値を表示する。
 - (13) F 25 は、F 19 が、F 24 以下の場合、OK を表示し、それ以外の場合、NG を表示する。
 - (14) C 27 は、「食事持込」を入力する。また、F 27 は、C 27 が、1 の場合、持込あり を、0 の場合、持込なし を表示する。
 - (15) C 30 は、C 22 と C 27 をもとに、シート名「料金表」を参照して求めた料金に、C 16 を掛けて求める。
なお、3泊目以降については、作成条件 9 にしたがって求める。また、C 31～C 32 も同様に求める。
 - (16) C 33 は、C 30～C 32 の合計を求める。

「問題を読みやすくするために、
このページは空白にしています。」

問1. シート名「料金計算書」のF 6 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=IF(C6="", "", [空欄])(VLOOKUP(C6, 顧客表!A4:B9999, 2, FALSE), "NG"))

ア. IFERROR

イ. HLOOKUP

ウ. SEARCH

問2. シート名「料金計算書」のF 8 に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

=IF(F7="", "", [空欄])

ア. CEILING(F7, 3)

イ. ROUNDUP(F7/3, 0)

ウ. FLOOR(F7, 3)

問3. シート名「料金計算書」のD11に設定する次の式の空欄をうめなさい。ただし、空欄には同じものが入り、この式をD13までコピーする。

=IF(OR(\$D\$9="", \$D\$9="NG", ROW(A1)+[空欄]*3>\$F\$7), "", ROW(A1)+[空欄]*3)

問4. シート名「料金計算書」のF 24に設定する次の式の空欄をうめなさい。

=IF(F23="", "", DMIN(予約表!A3:E99999, 5, [空欄]))

問5. シート名「料金計算書」が次のように表示されているとき、C 33に表示される適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア. 34,000

イ. 61,250

ウ. 122,000

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2					料金計算書		
3							
4		1. お客様情報					
5			入力欄			確認欄	
6		顧客コード	K003		お名前	※	
7					登録数	※	匹
8					全ページ数	※	
9		表示するページ番号	1		ペット情報：※ページ中の1ページ		
10				連番	ペット名	サイズ・特記事項	
11				1	※	※	
12				2	※	※	
13				3	※	※	
14							
15		2. 申し込み内容					
16		小型犬利用匹数	※				
17		中型犬利用匹数	※				
18		大型犬利用匹数	※				
19					合計	7	匹
20							
21		利用開始日	2020/2/10		開始	終了	
22		宿泊数	3		利用日	利用日	
23					>=2020/2/10	<=2020/2/13	
24					期間中の空き部屋数最小	18	
25					利用可否	OK	
26							
27		食事持込	0			※	
28							
29		3. 利用料金					
30		小型犬料金	※				
31		中型犬料金	※				
32		大型犬料金	※				
33		合計	※				

(注) ※印は、値の表記を省略している。

(令和 2 年 1 月19日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和元年度（第62回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第 1 級
解 答 用 紙

【1】	1	2	3	4	5

【2】	1	2	3	4	5

【3】	1	2	3	4	5

小計	
----	--

【4】	問 1	問 2	問 3	問 4		問 5
				名称	図	

【5】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

小計	
----	--

【6】	問 1	問 2	問 3	問 4		問 5
				(a)	(b)	
			(a)			
			(b)			

【7】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

小計	
----	--

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(令和 2 年 1 月19日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

令和元年度（第62回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第 1 級

審 査 基 準

【1】	1	2	3	4	5
	エ	サ	ウ	ア	ケ

【2】	1	2	3	4	5
	オ	エ	コ	ア	ク

【3】	1	2	3	4	5
	イ	ア	ウ	イ	0.997

各 2 点 15問	小 計	30
--------------	--------	----

【4】	問 1	問 2	問 3	問 4		問 5
				名称	図	
	ア	イ	ウ	イ	ア	ウ

【5】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
	イ	ア	イ	ウ	MAX

各 3 点 10問	小 計	30
--------------	--------	----

【6】	問 1	問 2	問 3		問 4		問 5
			(a)	B\$5:B\$8	(a)	(b)	
					力	ア	
	ウ	イ	(b)	LARGE			ア

【7】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
	ア	イ	(\$C\$9-1)	E22:F23	ウ

- ※ 複数解答問題は、問ごとにすべてができて正答とする。
- ※ 記述問題の大文字、小文字は問わない。
- ※ 【3】 5 は、99.7% も可とする。
- ※ 【7】 問 3 は、(\$C\$9-1) も可とする。

各 4 点 10問	小 計	40
--------------	--------	----

得 点 合 計
100